

# 秋田県沖合域の水温状況 (令和8年4月)

漁業調査指導船「千秋丸」により4月6日に行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

表層	「やや高い」～「かなり高い」	(平年との水温差平均：+1.1℃)
50m層	「やや高い」～「かなり高い」	(平年との水温差平均：+1.2℃)
100m層	「やや高い」	(平年との水温差平均：+1.2℃)
200m層	「平年並み」	(平年との水温差平均：+0.9℃)
300m層	「平年並み」～「やや高い」	(平年との水温差平均：+0.2℃)

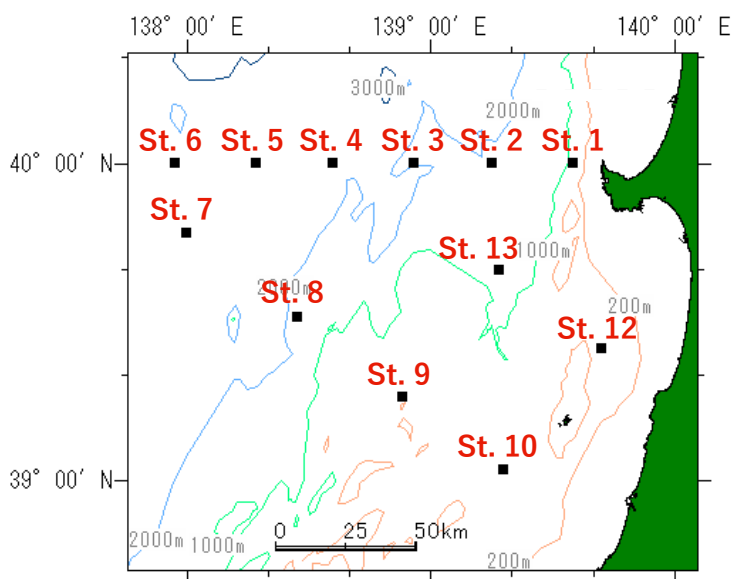


図1 調査船千秋丸による観測地点 (St. 1～13)

表 水温の評価区分

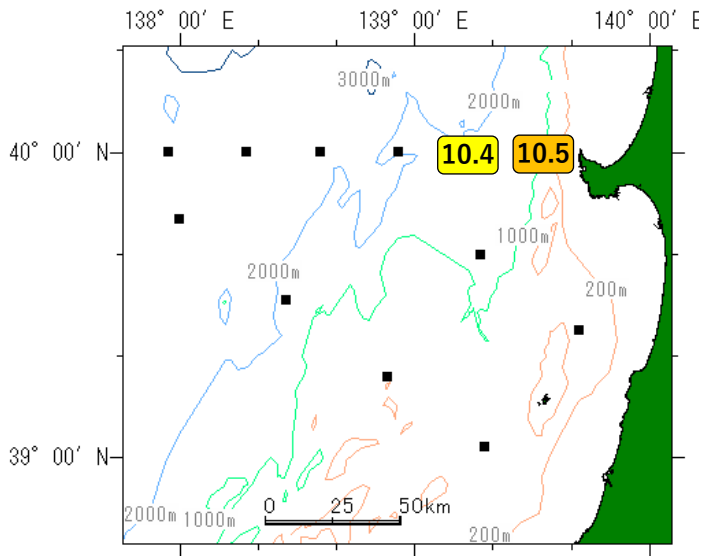
評価	偏差*	出現確率
はなはだ高い	+200を超える	約22年以上に1回
かなり高い	+130を超える ～ +200以下	約7年に1回
やや高い	+60を超える ～ +130以下	約3年に1回
平年並み	±60以内	約2年に1回
やや低い	-130以上 ～ -60未満	約3年に1回
かなり低い	-200以上 ～ -130未満	約7年に1回
はなはだ低い	-200未満	約22年以上に1回

\* 偏差 = (観測地 - 平年平均値) / 平年標準偏差 × 100

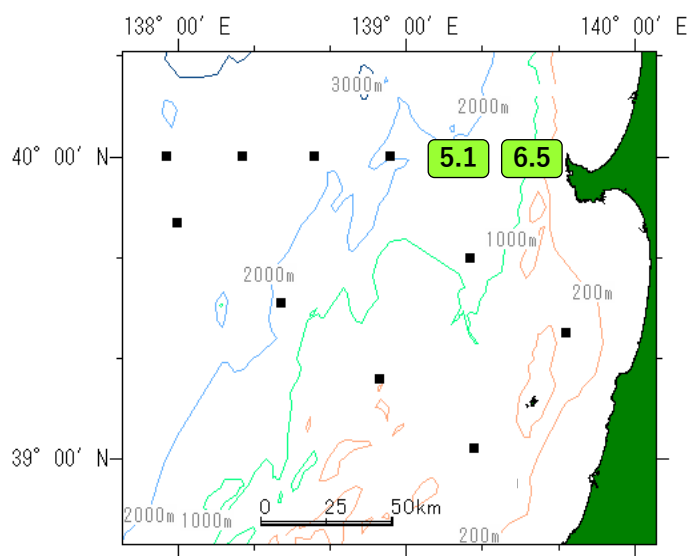
平年値 = 1991～2020年の30年平均 (気象庁の平年値に準じる)

# St.1及びSt.2のみ観測

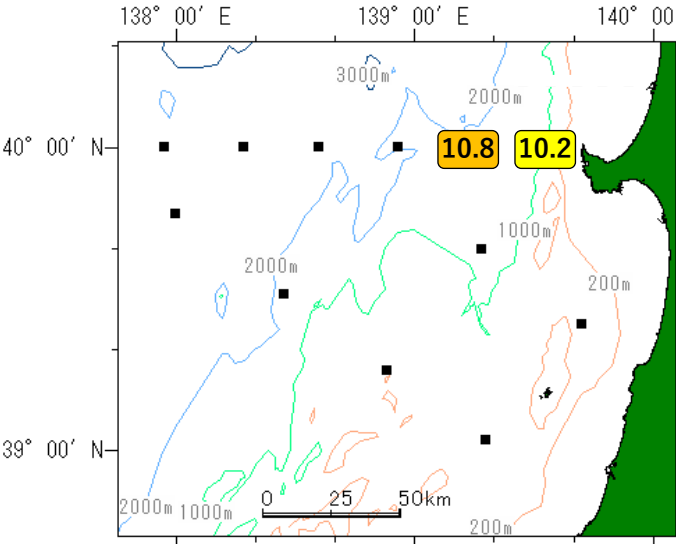
## < 表層 >



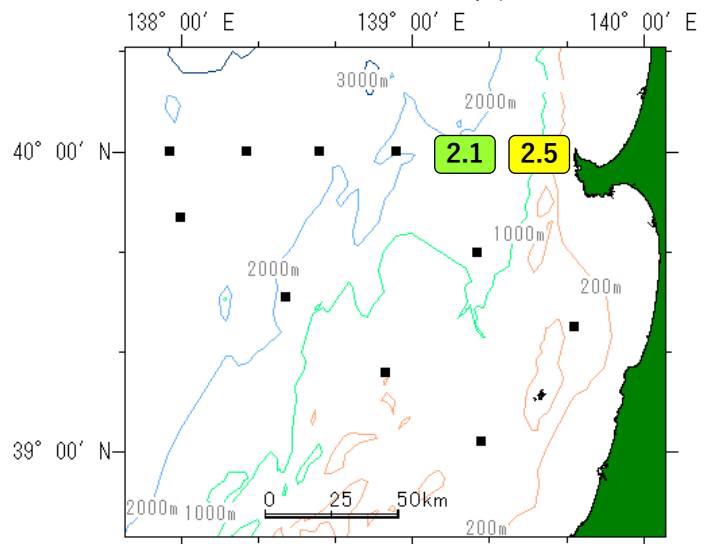
## < 200m層 >



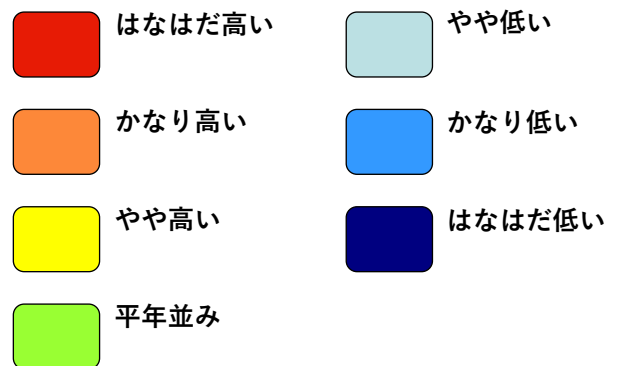
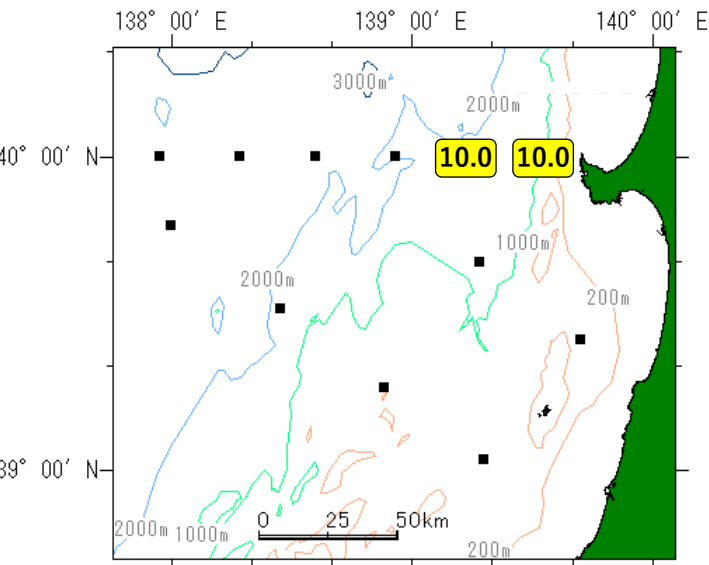
## < 50m層 >



## < 300m層 >



## < 100m層 >



< 図2 各層の水温観測値 (°C) と評価 >